

カリキュラム・マップ(文学部・人文社会学科 現代文化コース・欧米言語文化コース)

学習・教育目標	①テーマを発掘する能力 ②資料・データの解釈及び分析力 ③ものごとを自分なりに考え、新たに想像し表現する能力 ④自ら創造した考えや意見のプレゼンテーションする能力 ⑤質問や批判に答え、他者と対話する能力
---------	---

科目コード	科目名	科目区分	担当コース	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連 ◎=強く関連、○=関連、△=やや関連)				
						①	②	③	④	⑤
LL0001	文学部総合研究	必修		1年	人文社会学研究の全体像を理解する。	○		○		
LL0002	卒業論文	必修		4年	テーマ発掘力、調査力、資料の解釈・分析力、ものごとを自分なりに考え、新たなものを創造し、表現する力、また自分で導き出したものや創造したものを人前で発表する力、質問や批判に答え、他者と対話する力を養う。	◎	◎	○	◎	◎
LL0003	入門講義(現代文化)	選択	現代	1年	事物に対する幅広い視野を持てる。積極的に議論に参加できる。	◎		△		◎
LL0004	入門講義(社会学)	選択	社会	1年	1 社会学における基礎的な概念を理解する。 2 現実社会における問題を、社会学的視角から発見する。 3 以上をとおして社会学的な思考法を身につける。	◎		◎		
LL0005	入門講義(心理学)	選択	心理	1年	心理学における代表的な知見を学習し理解する。	◎	○			
LL0006	入門講義(歴史・地理学)	選択	歴史	1年	歴史・地理学各分野の概要と基礎的な方法論を理解する。	◎	○			
LL0007	入門講義(日本語日本文学)	選択	日文	1年	日本語と日本文学に関する知的好奇心を喚起し、理解力と読解力の向上を目指す。	◎	○	◎		○
LL0008	入門講義(欧米言語文化)	選択	欧米	1年	欧米言語文化コースの各専攻の研究内容を理解する。	◎	○	◎		
LL0015	入門演習(東アジア文化)	選択	現代	1年	東アジアの文化を学ぶという観点から、ディシプリンの中核となる発想法や概念を習得し、併せてテキスト読解、文書作成、プレゼンテーション能力の基盤を培う。	○	○			◎
LL0016	入門演習(哲学)	選択	現代	1年	哲学を学ぶという観点から、ディシプリンの中核となる発想法や概念を習得し、併せてテキスト読解、文書作成、プレゼンテーション能力の基盤を培う。	○	○			◎
LL0017	入門演習(図書館情報学)	選択	現代	1年	図書館情報学を学ぶという観点から、ディシプリンの中核となる発想法や概念を習得し、併せてテキスト読解、文書作成、プレゼンテーション能力の基盤を培う。	○	○			◎
LL0018	入門演習(メディア芸術)	選択	現代	1年	メディア芸術を学ぶという観点から、ディシプリンの中核となる発想法や概念を習得し、併せてテキスト読解、文書作成、プレゼンテーション能力の基盤を培う。	○		○		◎
LL0010	入門演習(社会学)	選択	社会	1年	1. 問題発見力を習得できる。 2. 論理的思考力を習得できる。 3. 口頭・文章表現力を習得できる。 4. コミュニケーション力を習得できる。	◎	○	◎		◎
LL0011	入門演習(心理学)	選択	心理	1年	心理学への関心と理解を深める	◎	○	◎		○
LL0019	入門演習(日本史学)	選択	歴史	1年	日本史学に関する基礎的な調査能力、文献や資料の読解能力を身につける。	○	◎	○		△
LL0020	入門演習(世界史学)	選択	歴史	1年	外国史に関する基礎的な調査能力、文献や資料の読解能力を身につける	○	◎	○		△
LL0021	入門演習(地理学)	選択	歴史	1年	地理学に関する基礎的な調査能力、文献や資料の読解能力を身につける。	○	◎	○		△
LL0013	入門演習(日本語日本文学)	選択	日文	1年	日本語学・日本文学に関する基礎的な調査能力、文献や資料の読解能力を身につける。	◎	○	○		◎
LL0014	入門演習(欧米言語文化)	選択	欧米	1年	欧米言語文化コースの各専攻の研究方法を具体的な資料を使って実践する。	◎	○	◎		○
LL1102	人文社会学科基礎演習	必修	現代	1年	現代文化を理解しそれに対峙するために必要な、読解力、文章表現力、発表力の基礎を身につける。	○	◎	◎	◎	◎
LL1002	現代文化基礎論	必修	現代	2年	文化、情報の観点から現代文化をとらえるための基礎知識を習得する。	○	○	○		△
LL1003	表現実習	必修	現代	2年	表現力、コミュニケーション能力、協働する力を養う。	○	△	◎	◎	◎
LL1008	東アジア文化総論	必修	現代	2年	東アジア文化の全般的な特徴を知る。	◎	○	◎		△
LL1009	東アジア文化各論	必修	現代	2年	東アジア文化におけるさまざまな分野についての基礎知識を習得する。	◎	○	◎		△
LL1010	西洋近代哲学史	必修	現代	2年	西洋近代哲学史の基礎知識を習得する	◎	○	◎		△
LL1011	西洋現代哲学史	必修	現代	2年	西洋現代哲学史の基礎知識を習得する	◎	○	◎		△
LL1012	図書館情報学概論Ⅰ	必修	現代	2年	図書館情報学のあらましと現状についての基礎知識を習得する。	◎	○	◎		△
LL1013	図書館情報学概論Ⅱ	必修	現代	2年	図書館情報学のあらましと現状についての基礎知識を習得する。	◎	○	◎		△
LL1014	メディア芸術概論Ⅰ	必修	現代	2年	20世紀以降の現代芸術作品を通史的に学習し、現代芸術の基礎知識を身につける。	◎	○	◎		△
LL1015	メディア芸術概論Ⅱ	必修	現代	2年	アートと社会の関わりや可能性について自分の考えを他者に説明し説得できる言葉を持つ。	◎	○	◎	◎	◎
LL1016	現代文化論	必修	現代	3年	現代の文化状況を俯瞰的に理解するために、必要な基礎概念と現状についての概略的理解を獲得する。	◎	○	◎	△	◎
LL1004	現代文化演習Ⅰ	必修	現代	3年	現代文化コースのそれぞれの専攻の観点から、現代文化に切り込むための基礎力および応用力を養成する。	◎	◎	◎	○	◎
LL1005	現代文化演習Ⅱ	必修	現代	3年	現代文化コースのそれぞれの専攻の観点から、現代文化に切り込むための基礎力および応用力を定着させる。	◎	◎	◎	○	◎
LL1006	現代文化演習Ⅲ	必修	現代	4年	現代文化コースのそれぞれの専攻の観点から、現代文化に切り込むための応用力、発信力を養成する。	◎	◎	◎	○	◎
LL1007	現代文化演習Ⅳ	必修	現代	4年	現代文化コースのそれぞれの専攻の観点から、現代文化に切り込むための応用力、発信力を定着させる。	◎	◎	◎	○	◎
LL1017	東アジア文化基礎演習Ⅰ	必修	現代	2年	辞書の引き方・工具書の使い方を習得するとともに、東アジア文化の特徴を知る。	○	○	○	◎	◎
LL1018	東アジア文化基礎演習Ⅱ	必修	現代	2年	研究論文の書き方を知る。	○	○	○	◎	◎

カリキュラム・マップ(文学部・人文社会学科 現代文化コース・欧米言語文化コース)

科目コード	科目名	科目区分	担当コース	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連 ◎=強く関連、○=関連、△=やや関連)				
						①	②	③	④	⑤
LL1023	哲学基礎演習	必修	現代	2年	哲学的議論の基礎力の習得。基本的、初歩的な哲学的問題を取り上げ、議論していく。	○	○	○	◎	◎
LL1019	東アジア文化講読Ⅰ	必修	現代	2年	辞書の引き方、漢文の語法を習得し、東アジアの代表的な思想家の文章が読めるようになること。	○	◎	○	○	◎
LL1020	東アジア文化講読Ⅱ	必修	現代	2年	漢文資料の読解力を養う。	○	◎	○	○	◎
LL1021	東アジア文化講読Ⅲ	必修	現代	3年	日本の古代の政治・文化に触れ、大陸との交流に対する知識を増やす。さらに、漢文訓読にも習熟する。	○	◎	○	○	◎
LL1022	東アジア文化講読Ⅳ	必修	現代	3年	日本の古代の政治・文化に触れ、大陸との交流に対する知識を増やす。さらに、漢文訓読にも習熟する。	○	◎	○	○	◎
LL1024	ドイツ哲学講読A	必修	現代	2年	ドイツ哲学の主要著作を通読し、テキスト読解力と最低限の語学力を養成する。	○	◎	○	○	◎
LL1025	フランス哲学講読A	必修	現代	2年	フランス哲学の主要著作を通読し、テキスト読解力と必要な語学力を養成する。	○	◎	○	○	◎
LL1026	ギリシア哲学講読A	必修	現代	2年	古代ギリシア哲学を理解するための基礎力の養成。	○	◎	○	○	◎
LL1027	ドイツ哲学講読B	必修	現代	2年	ドイツ哲学の主要著作を通読し、基礎的なテキスト読解力と最低限の語学力を養成する。	○	◎	○	○	◎
LL1028	フランス哲学講読B	必修	現代	2年	フランス哲学の主要著作を通読し、テキスト読解力と必要な語学力を養成する。	○	◎	○	○	◎
LL1029	ギリシア哲学講読B	必修	現代	2年	古代ギリシア哲学を理解するための基礎力の定着。	○	◎	○	○	◎
LL1030	ドイツ哲学講読C	必修	現代	2年	ドイツ哲学の主要著作を通読し、発展的なテキスト読解力と最低限の語学力を養成する。	○	◎	○	○	◎
LL1031	フランス哲学講読C	必修	現代	2年	フランス哲学の主要著作を通読し、テキスト読解力と必要な語学力を養成する。	○	◎	○	○	◎
LL1032	ギリシア哲学講読C	必修	現代	2年	古代ギリシア哲学を現代にいかすための基礎力の養成。	○	◎	○	○	◎
LL1033	ドイツ哲学講読D	必修	現代	2年	ドイツ哲学の主要著作を通読し、発展的なテキスト読解力と最低限の語学力を養成する。	○	◎	○	○	◎
LL1034	フランス哲学講読D	必修	現代	2年	フランス哲学の主要著作を通読し、テキスト読解力と必要な語学力を養成する。	○	◎	○	○	◎
LL1035	ギリシア哲学講読D	必修	現代	2年	古代ギリシア哲学を現代に生かすための応用力の定着。	○	◎	○	○	◎
LL1036	哲学概説Ⅰ	必修	現代	2年	学問としての哲学についての体系的な基礎知識を身につける。	◎	○	◎		△
LL1037	哲学概説Ⅱ	必修	現代	2年	学問としての哲学についての体系的な基礎知識を身につける。	◎	○	◎		△
LL1038	図書館情報サービスA	必修	現代	2年	図書館サービスの意義と理念を知ること。図書館サービスの内容と方法を理解すること。館種別図書館サービスと図書館協力を理解すること。図書館サービスの再構築を考えること。	◎	○	◎		△
LL1039	図書館情報サービスB	必修	現代	2年	図書館における情報サービスの意義、種類を理解できること。情報サービスに用いる多くの情報源について理解できること。文献検索における検索方法や探索方法を理解できること。レファレンスサービスの意味を理解し、さらにレファレンスブックやレファレンスの利用方法を理解すること。	◎	○	◎		△
LL1040	調査検索実習	必修	現代	2年	ゼミ研究や卒業論文の研究のために必要な、文献情報やデータの収集、評価、編集ができるようになる。	◎	◎	◎	○	◎
LL1041	図書館情報資源論	必修	現代	2年	図書館情報資源の多種多様な特性や形態の理解とともに、情報資源を情報メディア環境や生産・流通、社会の動向のなかに位置づけて理解することを求める	◎	○	◎		
LL1042	図書館情報学講読Ⅰ	必修	現代	2年	ライブラリアンシップを理解し、プロフェッショナル・ライブラリアン、サブジェクト・ライブラリアンの重要性を理解すること。	○	◎	○	○	◎
LL1043	図書館情報学講読Ⅱ	必修	現代	2年	専門分野の文献を読む基礎的な能力を身につける。	○	◎	○	○	◎
LL1044	情報処理A	必修	現代	2年	プログラミングの基礎を理解し、自分の力でアプリを作成する。	○	◎	○	△	
LL1045	情報処理B	必修	現代	2年	SQL言語の基礎を理解し、自分の力でデータベースへの問い合わせができる。	○	◎	○	△	
LL1046	専門情報A	必修	現代	2年	東洋における書物の歴史を理解する。	○	○	◎	△	△
LL1047	専門情報B	必修	現代	2年	講義を通して、さまざまな逐次刊行物の特徴を理解し、図書館において有効に活用できる力を身につける。	○	◎	△		
LL1103	専門情報C	必修	現代	2年	科学・技術分野における情報資源と情報流通のしくみを理解する。	○	◎	◎	△	△
LL1050	メディア芸術基礎研究法	必修	現代	2年	専攻の実習、演習、卒業制作で使用する機材等について基礎知識と安全な操作方法を習得する。	○	◎			
LL1051	メディア芸術批評実習Ⅰ	必修	現代	2年	アートの身体性を理解し、言語化し、他者に伝える力を習得する。	○	○	◎	◎	○
LL1052	メディア芸術基礎実習Ⅰ	必修	現代	2年	アートを様々な領域に活かすための感性と発想力を体験を通じて習得する。	○		○	◎	◎
LL1053	マルチメディア制作実習Ⅰ	必修	現代	2年	映像機材の操作方法と、撮影と編集の基本的な技術を習得し、映像メディアの成り立ちと特性を理解する。	○	◎			
LL1054	情報デザイン論実習Ⅰ	必修	現代	2年	グラフィックデザインの実践に不可欠なソフトウェアに□関する基礎的な技術を習得し、平面における視覚情報の基本構造を理解する。		◎	◎		
LL1055	メディア芸術批評実習Ⅱ	必修	現代	2年	多様な視点から作品を解釈し批評する鑑賞力と文章力を養う。	○	○	◎	◎	○
LL1056	メディア芸術基礎実習Ⅱ	必修	現代	2年	アートを様々な領域に活かすための感性と発想力を体験を通じて習得する。	○		○	◎	◎
LL1057	マルチメディア制作実習Ⅱ	必修	現代	2年	映像作品制作の実習を通して、映像メディアの□特性を体験的に理解することにより、映像メディアに対するリテラシーを高める。	○	◎	◎	◎	◎
LL1058	情報デザイン論実習Ⅱ	必修	現代	2年	グラフィックデザインの制作を通して、平面における視覚情報伝達の構造を体験的に理解することで、紙媒体、インターネット等の視覚情報に対するリテラシーを高める。	○	○	◎	◎	◎

カリキュラム・マップ(文学部・人文社会学科 現代文化コース・欧米言語文化コース)

科目コード	科目名	科目区分	担当コース	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連 ◎=強く関連、○=関連、△=やや関連)				
						①	②	③	④	⑤
LL1059	中国思想 I	選択	現代	2年	朱子学における実利主義に多する評価を理解し、それがどのように変化したのかを理解する。	◎	○	◎		△
LL1060	中国思想 II	選択	現代	2年	士人意識に対する理解を深める。	◎	○	◎		△
LL1061	日本思想 I	選択	現代	2年	朱子学と陽明学の内容、及びそれらが江戸時代にどのように展開したか、日本的な特徴を理解する。	◎	○	◎		△
LL1062	日本思想 II	選択	現代	2年	朱子学と陽明学の内容、及びそれらが江戸時代にどのように展開したか、日本的な特徴を理解する。	◎	○	◎		△
LL1063	インド思想 I	選択	現代	2年	学生は授業を通して、西洋哲学とは異なるインド哲学の特徴を知ることができる。またインド思想は仏教を通して日本思想にも影響を与えているので、日本思想を研究するうえでも踏まえておきたいものである。この授業により、学生は考える力ばかりではなく、授業での討論により、問題点を整理し、それを解決する能力を身につけることが可能となる。	◎	○	◎		△
LL1064	インド思想 II	選択	現代	2年	インド仏教思想史を、歴史的な背景、地域性、および仏教内外の論争が与えた影響を視野に収めながら、的確に理解することを目標とする。	◎	○	◎		△
LL1065	中国文学 I	選択	現代	2年	『詩経』から盛唐までの詩歌の歩みの概要を理解し、各時代の特色、主な作者と作品についての基本的な知識を習得することを主な目標とする。また、それに伴い、中国の歴史や地理に関する基礎知識を習得すること、テキストの読解を通じて日本語(現代文・漢文)能力の向上を目指すことも、目標としたい。	◎	○	◎		△
LL1066	中国文学 II	選択	現代	2年	唐代から清代を経て近代に至るまでの詩歌の歩みの概要を理解し、各時代の特色、主な作者と作品についての基本的な知識を習得することを主な目標とする。また、それに伴い、中国の歴史や地理に関する基礎知識を習得すること、テキストの読解を通じて日本語(現代文・漢文)能力の向上を目指すことも、目標としたい。	◎	○	◎		△
LL1067	文化交流史 I	選択	現代	2年	漢字文化というものを国という枠組みを超えて見つめなおす視点を養う。	◎	○	◎		△
LL1068	文化交流史 II	選択	現代	2年	漢字文化・漢字文学を、国という枠組みを超えて、見つめなおす視点を養う。	◎	○	◎		△
LL1069	漢文学 I	選択	現代	2年	漢文の基本構造を理解し、漢文文献を訓読法で読むための基礎的な力を身につけることを目標とする。	◎	○	◎		△
LL1070	漢文学 II	選択	現代	2年	辞書を頼りに漢文の白文を解読する技能の修得を目指す。	◎	○	◎		△
LL1071	書画論 I	選択	現代	2年	書画に関するさまざまな表現について知見を広め、自らの表現に活かすことができる。	◎	○	◎	○	△
LL1072	書画論 II	選択	現代	2年	書画に関するさまざまな表現について知見を広め、自らの表現に活かすことができる。	◎	○	◎	○	△
LL1073	書道 I	選択	現代	2年	楷書における字形のとり方や配字法などについて理解し、日常の書字に活かすことができる。	◎	○	◎	○	△
LL1074	書道 II	選択	現代	2年	楷書と行書における字形のとり方や配字法などについて理解し、日常の書字に活かすことができる。	◎	○	◎	○	△
LL1075	倫理学概論	選択	現代	2年	倫理学的分析の基礎を学ぶとともに、倫理的問題を柔軟にとらえる訓練も目標としたい。	◎	○	◎		△
LL1076	応用倫理学概論	選択	現代	2年	応用倫理学の現状について概略的な理解を得ると同時に、基礎概念を記憶に定着させる。	◎	○	◎		△
LL1077	哲学特殊講義 A	選択	現代	2年	哲学の現在進行形の議論状況を理解しそれに参入する力を養成する。	◎	○	◎	○	△
LL1078	哲学特殊講義 B	選択	現代	2年	哲学の現在進行形の議論状況を理解しそれに参入する力を養成する。	◎	○	◎	○	△
LL1079	宗教学概論	選択	現代	2年	現代社会と宗教のかかわりについて主体的に考えて行くための基礎知識を習得する	◎	○	◎		△
LL1080	宗教思想史	選択	現代	2年	日本および東アジアの宗教文化を世界の宗教文化の中に位置づけ、自らがどうかかわるかを主体的に考えて行くための基礎知識を習得する	◎	○	◎		△
LL1081	情報政策	選択	現代	2年	図書館に関する法律と関連領域の法律を解説し、現在の図書館政策に関する問題点を理解させる。図書館経営の考え方、図書館員の育成について説明し、日米の図書館経営の相違を考究しながら、今後の図書館の発展を考えさせる。	◎	○	◎		△
LL1082	メディア史	選択	現代	2年	メディアの発達変遷過程の基本を知る。	◎	○	◎		△
LL1083	情報組織化 A	選択	現代	2年	情報の組織化における主題情報の組織化について、図書館外のような分野における分類法なども踏まえて、広い視野からの理解を図る。	◎	○	◎		△
LL1084	情報組織化 B	選択	現代	2年	情報の組織化における二次情報化としての図書館の目録/書誌情報を中心に、メタデータについての基本的な理解を図る。	◎	○	◎		△
LL1085	知識組織法 A	選択	現代	2年	主題から情報資源へのアクセスを可能にするための手段について、理論的基礎を理解する。	◎	○	◎		△
LL1086	知識組織法 B	選択	現代	2年	主題からのアクセスのための分類法に関する基礎理論を理解する。	◎	○	◎		△
LL1088	専門コミュニケーション	選択	現代	2年	専門用語、ターミノロジーの機能、実務の概要を知り、その基礎理論を理解する。	◎	○	◎		△
LL1089	知的財産権	選択	現代	2年	知的財産権法の概略を知り、企業が開発をした製品がどのように保護されているかを理解し、他人の権利を侵害しないための方法を理解すること。	◎	○	◎		△
LL1090	アーツマネジメント基礎論	選択	現代	2年	アーツマネジメントと文化政策に関する基礎知識を習得する。	◎	○	◎		△
LL1091	メディア芸術特殊実習	選択	現代	2年	映像制作の実習を通し、高度な撮影、編集技術の習得と、コンピューターグラフィックスの基本的な技術を習得する。	◎	○	◎	○	△
LL1092	芸術文化論	選択	現代	2年	様々な映像作品に触れ、その鑑賞体験を的確に表現できる言葉を獲得する。今後、より深い映像体験ができるよう、過去の名作の見どころを知る。	◎	○	◎	○	△
LL1093	メディア芸術特殊講義	選択	現代	2年	地域社会における劇場の役割や運営についての基礎知識を持って企画を考える力を養う。	◎	○	◎	◎	△
LL1094	芸術史	選択	現代	2年	美術作品を通じて歴史的考察力を養う。	◎	○	◎	◎	△
LL1095	演劇論	選択	現代	2年	領域横断的なマルチメディアシアターや先端的な表現領域を含めた演劇史の基礎知識を得る。	◎	○	◎		△

カリキュラム・マップ(文学部・人文社会学科 現代文化コース・欧米言語文化コース)

科目コード	科目名	科目区分	担当コース	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連 ◎=強く関連、○=関連、△=やや関連)				
						①	②	③	④	⑤
LL1096	映画	論選	現代	2年	様々な映画の鑑賞を通して、映画独自の表現方法を味わう感性を養うとともに、作品に関する文献を読みとき、作品を分析的に理解する力を身につける。	◎	○	◎	△	△
LL1097	美学概論Ⅰ	論選	現代	2年	美学の基本的な用語や知識を作品を通して理解し現代社会の事象と結びつけて考える力を養う。	◎	○	◎		△
LL1098	美学概論Ⅱ	論選	現代	2年	美学の基本的な用語や知識を作品を通して理解し現代社会の事象と結びつけて考える力を養う。	◎	○	◎		△
LL1099	現代文化特殊研究Ⅰ	論選	現代	2年	地域の文化施設や芸術団体が行う活動、アートプロジェクトなどの事例を通じて、芸術と市民社会の関わりについて考える力と知識を身につける。	◎	○	◎	△	△
LL1100	現代文化特殊研究Ⅱ	論選	現代	2年	現代芸術作品を、関連する文献を読み解きながら論理的に鑑賞することで、芸術と社会の関係を分析的に理解し、その新しい可能性を見出す力を養う。	◎	○	◎		△
LL1101	児童サービス論	論選	現代	2年	赤ちゃんからヤングアダルトまで、各年代に向けた資料の種類と特性についての知識を獲得する。また、読み聞かせやストーリーテリング、レファレンスなどの子どもと資料を結ぶ方法や、学校や保健所、ボランティア等との連携についての知識と技術を習得する。	○	◎	○	△	△
LL1104	学校図書館のための学校教育概論	論選	現代	2年	学校教育や児童生徒の心身の発達などの基本的事項について理解する。	◎	○	◎		△
LL1105	学校図書館サービス	論選	現代	2年	学校図書館における児童生徒及び教職員へのサービスの考え方や各種サービス活動について理解する。	◎	○	◎		△
LL1106	学校図書館概論	論選	現代	2年	学校図書館の教育的意義や学校司書の職務などの基本的事項について理解する。	◎	○	◎		△
LL1107	学校図書館指導論	論選	現代	2年	学習指導における学校図書館メディア活用について理解する。	◎	○	◎		△
LL1108	学校図書館読書論	論選	現代	2年	児童生徒の発達段階に応じた読書教育の理念と方法を理解する。	◎	○	◎		△
LL5062	欧米言語文化概論Ⅰ	必修	欧米	2年	欧米文化の特質を、言語、文化、歴史、思想などの視点から総合的に学習する。	◎	○	◎		△
LL5063	欧米言語文化概論Ⅱ	必修	欧米	2年	欧米文化の特質を、言語、文化、歴史、思想などの視点から総合的に学習する。	◎	○	◎		△
LL5004	欧米言語文化演習Ⅰ	必修	欧米	3年	英語、ドイツ語、フランス語圏の言語や文化を研究し、より深い理解と考察によって1つの研究結果としてまとめる。	◎	◎	◎	○	○
LL5005	欧米言語文化演習Ⅱ	必修	欧米	3年	英語、ドイツ語、フランス語圏の言語や文化を研究し、より深い理解と考察によって2つの研究結果としてまとめる。	◎	◎	◎	○	○
LL5006	欧米言語文化演習Ⅲ	必修	欧米	4年	英語、ドイツ語、フランス語圏の言語や文化を研究し、より深い理解と考察によって3つの研究結果としてまとめる。	◎	◎	◎	○	○
LL5007	欧米言語文化演習Ⅳ	必修	欧米	4年	英語、ドイツ語、フランス語圏の言語や文化を研究し、より深い理解と考察によって4つの研究結果としてまとめる。	◎	◎	◎	○	○
LL5008	Essential Grammar	必修	欧米	2年	日本人特有の誤解を中心に英文法を再確認する。	○	◎			○
LL5009	Basic Composition	必修	欧米	2年	英作文の基礎力を養成する。	○	○	◎		○
LL5010	Academic Writing I	必修	欧米	3年	英作文の応用力を養成する。	◎	○	◎		
LL5011	Academic Writing II	必修	欧米	3年	英作文の更なる応用力を養成する。	◎	○	◎		
LL5012	英米文化研究Ⅰ概論	必修	欧米	2年	アメリカ文学史の流れを創成期から現代に至るまで時代背景と併せて理解する。	○	◎	△		
LL5013	English Linguistics概論	必修	欧米	2年	英語によるコミュニケーションの基礎を学ぶ。	◎	△		○	○
LL5014	Contemporary International English 概論	必修	欧米	2年	世界の中のさまざまな英語の現状を学ぶ。	◎	△		◎	○
LL5015	英米文化研究Ⅰ基礎演習	必修	欧米	2年	アメリカの文化的背景を理解し、そこから生まれた作品を鑑賞する。	○	◎	○	◎	
LL5016	English Communication 基礎演習	必修	欧米	2年	異文化間コミュニケーションの心構えを学ぶ。	◎	○		○	○
LL5017	Cont. International English 基礎演習	必修	欧米	2年	世界各地のさまざまな英語の現状を知り調査にもとづき比較検討する。	◎	○		◎	○
LL5018	Oral Comprehension (英会話初級)	必修	欧米	1年	英会話の基礎的な技能を身につける。	○	△	○		◎
LL5019	Oral Strategies (英会話初級)	必修	欧米	1年	英会話の基礎的な技能を身につける。	○	△	○		◎
LL5020	ドイツ語基礎演習Ⅰ	必修	欧米	2年	ドイツ語をもちいた簡単な自己表現と会話ができる。	○	△	○	◎	○
LL5021	ドイツ語基礎演習Ⅱ	必修	欧米	2年	ドイツ語をもちいた簡単な自己表現と会話ができる。	○	△	○	◎	○
LL5022	ドイツ語圏文化講読Ⅰ	必修	欧米	2年	文法に沿ったジャーマンポップスのテキストの講読ならびに基礎的なドイツ語作文により、文法の力を確かなものにする。	○	◎	○	△	△
LL5023	ドイツ語圏文化講読Ⅱ	必修	欧米	2年	文法に沿ったジャーマンポップスのテキストの講読ならびに基礎的なドイツ語作文により、文法の力を確かなものにする。	○	◎	○	△	△
LL5024	ドイツ語圏文化講読Ⅲ	必修	欧米	3年	グリム童話を原文で読むことにより、ドイツ語のさらなる読解力をつける。	○	◎	○	△	△
LL5025	ドイツ語圏文化講読Ⅳ	必修	欧米	3年	グリム童話を原文で読むことにより、ドイツ語のさらなる読解力をつける。	○	◎	○	△	△
LL5026	ドイツ文学鑑賞Ⅰ	必修	欧米	2年	代表的な作品を読み込み、ドイツ文学の鑑賞方法を学ぶ。	◎	◎	◎	○	△
LL5027	ドイツ文学鑑賞Ⅱ	必修	欧米	2年	代表的な作品を読み込み、ドイツ文学の鑑賞方法を学ぶ。	◎	◎	◎	○	△
LL5029	ドイツ語学概論	必修	欧米	3年	高度なドイツ語テキストを読むために必要になる中級、上級ドイツ語文法の習得。	○	◎	○	△	△
LL5028	ドイツ語圏文化概論	必修	欧米	3年	近現代を中心にドイツ語圏文化の重要な諸側面を概観できること。その視野に立って自ら問題を設定し、調べ、文章化すること。	◎	◎	○	△	△
LL5030	フランス語基礎演習A	必修	欧米	2年	文法の基礎を押さえ、基本語彙を習得する。	△	◎	◎	◎	○
LL5031	フランス語基礎演習B	必修	欧米	2年	文法の基礎を押さえ、基本語彙を習得する。	△	◎	◎	◎	○
LL5032	フランス語基礎演習C	必修	欧米	2年	文法の基礎を押さえ、基本語彙を習得する。	△	◎	◎	◎	○

カリキュラム・マップ(文学部・人文社会学科 現代文化コース・欧米言語文化コース)

科目コード	科目名	科目区分	担当コース	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連 ◎=強く関連、○=関連、△=やや関連)				
						①	②	③	④	⑤
LL5033	フランス語基礎演習D	必修	欧米	2年	文法の基礎を押さえ、基本語彙を習得する。	△	◎	◎	◎	○
LL5034	フランス語圏文化講読I	必修	欧米	3年	フランス語で書かれた作品を読み解くことができるようにする。	△	◎	○	○	○
LL5035	フランス語圏文化講読II	必修	欧米	3年	フランス語で書かれた作品を読み解き、その中から問題を発見、さらに調査分析して、その結果を文章の形にまとめることができるようにする。	◎	◎	◎	○	○
LL5036	フランス語圏文学史I	必修	欧米	2年	フランス文学の歴史を概観し、その代表的作品を原文で読み解くことができるようにする。	△	◎	○	○	○
LL5037	フランス語圏文学史II	必修	欧米	2年	フランス文学の歴史を概観し、その代表的作品を原文で読み解くことができるようにする。	△	◎	○	○	○
LL5038	フランス語学概論I	必修	欧米	3年	中級レベルの文法(動詞の活用、時制、法、態など)を理解し、適切に使い分けて読解や作文・会話に利用することができるようにする。	△	◎	○	○	○
LL5039	フランス語学概論II	必修	欧米	3年	中級レベルの文法(動詞の活用、時制、法、態など)を理解し、適切に使い分けて読解や作文・会話に利用することができるようにする。	△	◎	○	○	○
LL5040	Current Issues I (英会話中級)	選択	欧米	2年	英会話の基礎から応用への橋渡しをする。	△	○	○	○	◎
LL5041	Current Issues II (英会話中級)	選択	欧米	2年	英会話の基礎から応用への橋渡しをする。	△	○	○	○	◎
LL5042	Current Issues III (英会話上級)	選択	欧米	3年	実践的な英会話の技能を高める。	△	△	◎	○	○
LL5043	Current Issues IV (英会話上級)	選択	欧米	3年	実践的な英会話の技能を高める。	△	△	◎	○	○
LL5044	英米文化研究II 概論	選択	欧米	2年	時代、社会、文化の中にあるイギリス文化史の流れを把握し、時代の代表となる作家、作品を時代背景と共に理解することを目標とする。	○	◎	△		
LL5045	英米文化研究II 基礎演習	選択	欧米	2年	イギリス文学について基礎的な知識を身につけ、作品の鑑賞力を高め、イギリス文学の造詣を深める。	○	◎	△		
LL5046	Preparation for TOEIC・TOEFL	選択	欧米	2年	TOEIC/TOEFLの更なる得点力アップを目指し、各種技能を磨く。	○	◎			○
LL5047	Listening Strategies	選択	欧米	2年	聴解力を高めるための技能を実践的に学ぶ。	◎	△	△		○
LL5048	New Media English	選択	欧米	3年	近年の新たなメディアについて学び、またそれを用いた英語学習を推進する。	◎	△			○
LL5049	Principles of FLT	選択	欧米	3年	主に海外における英語教授法や英語教育の動向を学び、実践する。	◎	△	○		○
LL5051	ドイツ文学史	選択	欧米	2年	中世から現代に至るドイツ文学の歴史の大枠を理解すること。	◎	◎	○	△	△
LL5052	ドイツ事情	選択	欧米	1年	ドイツ語圏の文化に対する理解を深めること。	○	○	○	△	△
LL5053	外国語としてのドイツ語	選択	欧米	2年	外国語としてのドイツ語の特質を理解し、読む、書く、聞く、話すの4技能を習得する。	○	△	○	○	○
LL5054	フランス事情	選択	欧米	2年	フランスの社会について理解を深め、その現状や問題点を適切に分析する能力を身につける。	◎	◎	◎	○	○
LL5055	フランス文化論	選択	欧米	2年	フランスの文化について理解を深め、そのテーマや内容を適切に分析する能力を身につける。	◎	◎	◎	○	○
LL5056	北米・中米フランス語圏の文化	選択	欧米	2年	フランス語圏の諸地域の歴史的・社会的・文化的な問題について、総合的な理解を深め、その問題点やテーマを適切に分析する能力を身につける。	◎	◎	◎	○	○
LL5057	アフリカフランス語圏の文化	選択	欧米	2年	フランス語圏の諸地域の歴史的・社会的・文化的な問題について、総合的な理解を深め、その問題点やテーマを適切に分析する能力を身につける。	◎	◎	◎	○	○
LL5058	エクリチュールI	選択	欧米	4年	簡単なフランス語の文章が書けるようになる。	○	○	◎	◎	○
LL5059	エクリチュールII	選択	欧米	4年	簡単なフランス語の文章が書けるようになる。	○	○	◎	◎	○
LL5060	英米事情	選択	欧米	1年	映画に表された英米の歴史的な変化や文化を登場人物たちの行動や台詞から把握する。	◎	△	△		